



さくら



校訓「ほんきで なかよく きまりよく」【学校創立149年・地域に支えられ、がんばる桑っ子】

学校教育目標「なかまとともに 学び合う 桑っ子」

重点目標「伝え合い 高め合う子」

前期学校評価を終えて



日頃より、桑村小学校の教育活動へのあたたかいご支援とご理解をいただき、ありがとうございます。また、7月には、グーグルフォームを用いての学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

学校では、児童、保護者、教職員によるアンケート結果をもとに、後期に向けてよりよい学校をめざしていくための話し合いを行いました。10月14日には、学校応援団会議（学校関係者評価委員会）において、学校応援団の皆様へ、貴重なご意見やご助言をいただきました。

☆☆☆ R4年 前期アンケート結果と考察 ☆☆☆

函南スタンダード		児童	保護者	学校
1	進んであいさつ	98.7	89.6	100
2	きまり(約束)を守る	97.5	92.2	100
3	人の話をきく	96.2	80.5	100
4	運動・スポーツに励む	97.5	92.2	100
5	読書に親しむ(記録をつける)	83.5	61.0	66.7

【学校関係者評価委員会を受けて】

「人の話をきく」については、子供が学校の話をした時に聞き返したり、まずは大人が子供の話を聞いたことが大切との意見が出ました。学校でも子供の話に耳を傾けていきます。

つきたい資質・能力		児童	保護者	学校
1	聞き・話す力	100	77.9	100
2	相手を大切に、よりよく行動	98.7	92.2	100
3	めあてに向けて、取り組み続ける	98.7	85.7	100
4	豊かな自然のよさを感じる	97.5	92.2	100
5	自分の思いを表現	94.9	87.0	100

【学校関係者評価委員会を受けて】

子供たちは、自分の思いをよく伝えているという意見をいただきました。相手に伝えたいという思いは、聞いてくれる人がいるからです。「聞く→話す→話合う」力が高まるように授業づくりをしていきます。

【函南スタンダードについて】

「函南スタンダード」は、町内全小中学校で共通の目標を設定し、町全体で子供たちを育てていくためのものです。本校の児童は、自己肯定感が高くどの項目においても高い数値となっています。

桑村小学校の評価としては、「人の話を聞く」について児童と保護者とで相違が見られました。月に1回行う「伝え合いタイム」の中で「聞き方の技」を紹介し、授業で実践する取り組みを継続的に行うことで、子供の姿が変容することを期待しています。読書については、読書を楽しむ「エンジョイ読書」を実現するために、学校でも様々な取り組みをしています。

【つきたい資質・能力について】

今年度、5つのつきたい資質・能力を明確にして、授業や行事などの教育活動を進めています。児童の数値が高く、子供自身ができていると評価していることを嬉しく思います。

「めあてに向けて取り組み続ける」では、運動会などの行事では、スローガンにもあるように「取り組み続ける」ことを子供たちも意識して取り組みました。また、自分のめあてをカードに書き、自分の取り組みを振り返る時間を確保しました。縦割り活動でも、班のめあてを立てて振り返っています。

児童の様子（学習面）		児童	保護者	学校
1	学習内容を理解	97.5	90.9	100
2	確認テスト（基礎基本の定着）			96
3	学習のルール	98.7		100
4	家庭学習	98.7	92.2	100

【児童の様子（学習面）について】

「学習内容を理解している」「学習のルールを守ることができている」と感じる児童が多く、学習習慣の定着を感じます。昨年に導入された1人1台端末ですが、タイピング技能も上がり、今年度は意見を交流する場での活用も増えています。学習の手助けとなるように端末を効果的に活用していきます。

【学校関係者評価委員会を受けて】

欠席者の学習補償はどうしているのかという意見をいただきました。低学年は、支援員と協力したり授業をゆっくり進めたりしています。高学年は、前の時間の復習を取り入れるなどの手立てをとっています。

児童の様子（生活面）		児童	保護者	学校
1	学校は楽しい	97.5	98.7	100
2	きまりを守る	97.5	92.2	100
3	みんなのために働く	100		100
4	だまって清掃	97.5		100
5	縦割り遊びは楽しい	97.5		100
6	お互いを大切にする	98.7	92.2	100
7	めあてに向かって運動	97.5	92.2	100
8	マスクの着脱	97.6	93.5	100
9	健診後の受診（受診中）		79.2	
10	安全な生活・登下校	98.7		100

【児童の様子（生活面）について】

みんなが気持ちよく生活するためにきまりを守り、係、委員会や清掃の中で自分の仕事に責任をもって働く子が多いです。異学年と関わる縦割り活動も子供たちの成長によい影響を与えています。

検診後の受診については、多くの方が長期休みを利用して受診してくださっています。まだの方がいらっしゃいましたら、お早めをお願いします。

【学校関係者評価委員会を受けて】

「学校が楽しい」が100%であってほしいという意見をいただきました。それは我々も同じ意見です。どの子にとっても楽しい学校になるようにこれからも支援していきます。

学校（先生）の様子		児童	保護者	学校
1	わかる・できる授業	100		100
2	児童理解に基づいた支援・指導	97.5	92.2	100
3	地域・保護者との連携	97.5	97.4	100
4	親身になった対応（学校への信頼感）	100	90.9	100
5	学校の様子を伝える（おたより、HP等）		92.2	100

【学校（先生）の様子について】

今年度もコロナウイルス感染防止の対策をしながら教育活動を進めてきました。暑い時期は、登下校中にマスクを外すように声掛けをするなど、夏には熱中症対策も併せて行いました。保護者の方々には、子供たちの命を守るために感染状況に応じて多くのお願いをさせていただきました。適切にご対応くださり、ありがとうございます。

2学期も感染対策をしつつ、教育活動を進めていきます。子どもたちの大きな成長を期待して、学校も教職員一丸となって取り組みます。



桑村小学校は、桑村道場や読み聞かせ（ふうせんかづら、マルベリーの皆様方）の教育活動や、奉仕作業や桜の剪定などの環境整備において、地域の皆様、PTAの皆様にたいへんお世話になっております。いつもありがとうございます。

このような地域、保護者の皆様のご支援に応えることができるよう、「チーム桑村小」で頑張ります。今後も、よろしくお願ひいたします。